

No.1 待望の保育所分園が開園

4月1日(木)、午前11時から町保育所分園開園式が入所する親子など約30人が出席して行われました。式では、木賊町長が「町では、保育所の入所希望者が多く待機児童も増加しています。そこで、お子さまを持つ町民の皆様が仕事と子育てを両立できるように保育所の分園を設置しました。今後子どもたちが居心地よく安心して生活できるように保育行政を進めていきたい。」とあいさつ。続いて、木賊町長、菊地栄助町議会議長、菊地ひろみ父母の会会長代理、伊藤美和子保育所長の4人でテープカットを行いました。



テープカットを行い開園を祝う関係者

式終了後、伊藤保育所長に開園の感想について聞いたところ「今日から0から1歳のお子さんの新しい生活が始まります。保護者のみなさんが、かわいいお子さんを安心して預けられるように、またお子さんが居心地良く生活できるよう職員みんなで力を出し合って保育していきます。」と話していました。

保育所分園は、鏡石保健センターに併設されており、当初は0歳児12名、1歳児23人の計35名が入園しています。

No.2 横田安代さん(成田)満百歳で表彰



元気いっぱいの安代さん

4月14日(水)午前10時から満百歳を迎えた成田在住の横田安代さんの百歳高齢者知事賀寿表彰が行われました。

県中保健福祉事務所、町社会福祉協議会、県・郡・町老人クラブ連合会より賀寿と記念品などが贈呈されました。また、町からは敬老証書と敬老祝金が、木賊町長から安代さんに手渡されました。

続いて、孫の小林のり子さんとひ孫の横田和憲くんが花束を手渡ししました。

最後に、長女の夫である横田一雄さんから「おかげさまで母も百歳



「これからも長生きしてね」とひ孫の和憲くんから花束を受ける安代さん

を迎えることができずした。今後も病気になるまいように注意してやさらかな生活を送って欲しい。」と謝辞がありました。

安代さんは、明治37年4月14日生まれ、趣味は散歩。アニメ見ることが好きだそうです。長生きの秘訣は、くよくよしないこと、よく食べ、よく寝ることだそうです。

No.3 消防団新団員に辞令交付

平成16年度町消防団の辞令交付式が、4月4日(日)午後1時から町公民館グラウンドで団員150人が参加して行われました。

式では、真島鉄夫団長から新幹部・新団員への辞令交付が行われ、退職団員で勤続10年以上の方を代表して小林孝明さんに感謝状と記念品が贈呈されました。

式終了後は、雨が降るあいにくの天候のなか、規律訓練や放水訓練、救急手当の訓練が行われました。



真島団長から辞令を受ける団員

No.4 みんなでつくった公園が完成(さかい区)

町とさかい区が昨年10月から6回のワークショップを行い、協働で公園づくりを行ってきた境公園が完成し、3月28日(日)、午前10時から「おひろめ会」が行われました。

おひろめ会では、けやきの植樹、花壇の整備、竹馬づくりなどが行われ、最後に完成を祝いました。手づくりの公園として住民の意見を取り入れた地域に愛着するものが完成し、さかい区では、これからの利用を楽しみにしています。



ケヤキの植樹を行う参加者

No.5 満開の桜の下今年初めての歩こう会

おはよう歩こう会では、4月11日(日)午前6時から、今年初めての「歩こう会」を行いました。

約80人の会員が参加し、影山富祥会長が、「今日から今年の歩こう会が始まります。みなさん楽しく歩きましょう。」とあいさつ、参加者全員でラジオ体操を行ったあと、町役場を出発し、満開の桜を眺めながらグリーンロードや鳥見山公園を通り、岩瀬牧場までの約4kmのコースを歩き、さわやかな汗を流しました。



満開の桜を楽しみながらウォーキングする会員

No.6 安心して勉強できるね

町商工会建設業部会(荒川秀雄部会長)では、鏡石一小・二小・中学校の生徒に気持ちよく勉強してもらおうと、3月27日(土)午前8時30分から、学校の修繕ボランティア活動を行いました。

当日は、部会の17名の会員が参加し、日頃の仕事の腕を活かして開かなくなった戸や、破れたりしているところを修理しました。

子どもたちは、「きれいになってよかった」と感謝をしていました。



修理された引き戸に、鏡石一小の子どもたちも大喜び